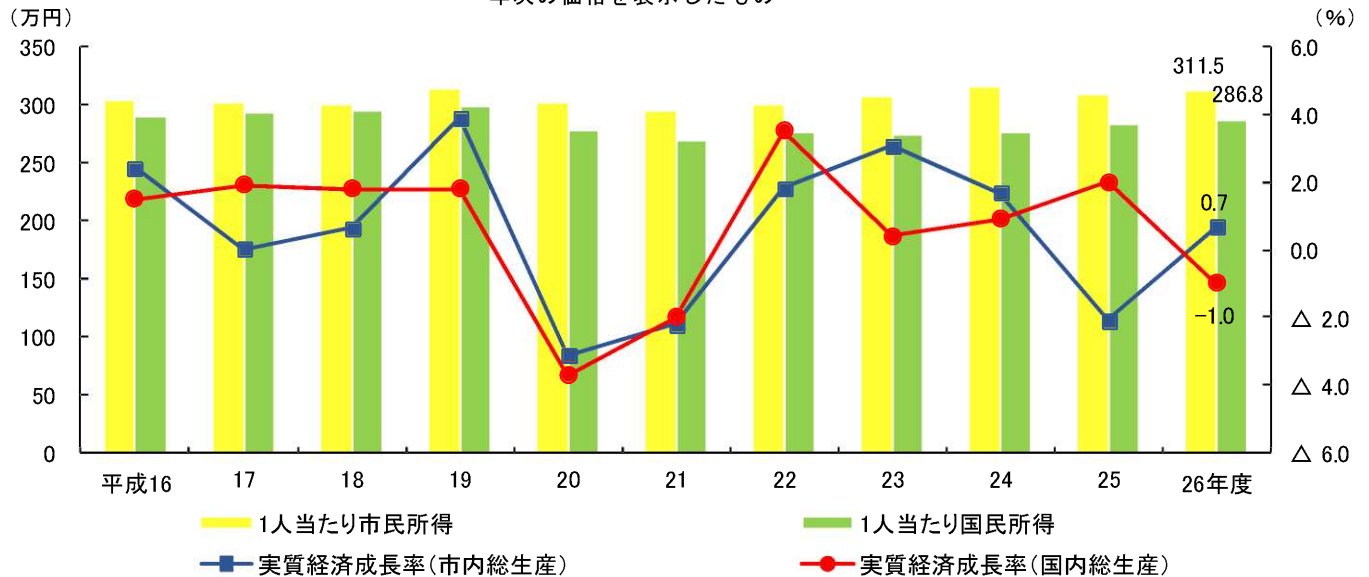


# 市民経済計算

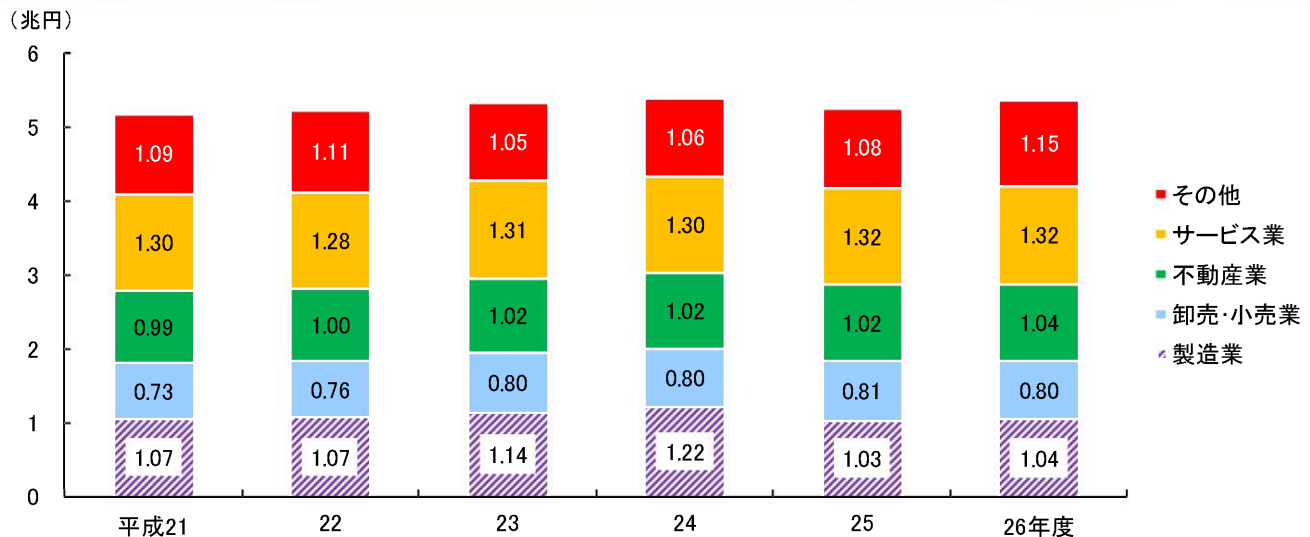
## (1) 経済成長率と1人当たりの所得

本市の平成26年度の市内総生産は、名目(※1)で前年度比2.1%増の6兆1,638億円、実質(※2)で前年度比0.7%増の6兆4,061億円となり、名目、実質ともに2年ぶりの増加となりました。  
1人当たりの市民所得は311.5万円で、前年度から3万5,000円増加しています。

※1 物価変動が含まれている年々の時価で金額表示して付加価値を表したもの  
※2 ある特定の年次(今回の場合平成17年)の名目値を基準として、その他の年次の価格を表示したもの



## (2) 経済活動別市内総生産額



資料 (1)(2)総合企画局情報化推進室統計解析担当「市民経済計算」

Q.市民経済計算で  
何が分かるの？

京都市の市民経済計算とは、京都市域における経済の循環と構造を、①生産②所得(分配)③支出の三面から計測・把握することにより、市民経済の実態を包括的に明らかにしようとするものです。